武　一　中

令和４年４月１９日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ４－２号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

4/23 子ども読書の日

校　長　　中嶋　建一郎

「子ども読書の日」については、校内にもポスターが掲示されているので、知っている人も多いでしょう。子どもの読書活動についての関心と理解を深めること、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めることを目的に 2001 年に定められました。また、23 日から 5 月 12 日までは「こども読書週間」です。

一中では朝読書の時間があるので、自分の関心がある本を読んでいる人が多いと思います。スタートは好きな本、関心のある内容の本で良いと思います。

読書に慣れてきたら、自分の関心を少し広げてほしいと思います。友達に紹介してもらったり、先生にオススメ本を教えてもらったりすると良いかもしれません。また、本を紹介する本もあるので、そんな本を読んでみるのも良いでしょう。（学校だより R3 年 7 月 20 日号に「友達にオススメの本」が載っています。一中 HP で見ることができます。）

読書には、新しい知識を知る、自分が体験できないことを疑似体験する、想像力が豊かになる、など様々な効果があります。「読書」が持つ意味については、多くの人が色々な分析をしています。一中のカーリルで「読書」と入力して蔵書検索すると 31 件出てきました。少しタイトルを紹介すると、「未来形の読書術」、「読書をプロデュース～読み方を変えれば世界が変わる」、「読むことは旅をすること～私の 20 世紀読書紀行」、「読書の時間に読む本」、「読書は格闘技」、「世界史読書案内」などです。どの本もタイトルだけで興味を惹かれます。

先日、皆さんの朝読書の様子を見にいったら、星新一の本を読んでいる人を見かけました。4 月から星新一原作の 15 分ドラマが放映されています。読書と合わせて見てみるのも楽しいかもしれません。映画や音楽などを読書と関連させるのも楽しいものです。

3 月に卒業生から「読書は続いていますか」と質問されました。R3 の 1 年間で 115 冊を読む目標がどうだったのか。結果は 112 冊でした。R4 は 120 冊の目標で、今現在、32 冊です。

「子ども読書の日」をきっかけに皆さんの読書に対する興味や関心が広がることを願って話をしました。

（１９日（火）全校朝礼より）

読書は私たちに未知の友人をもたらす
オレノ・ド・バルザック
（フランスの小説家）